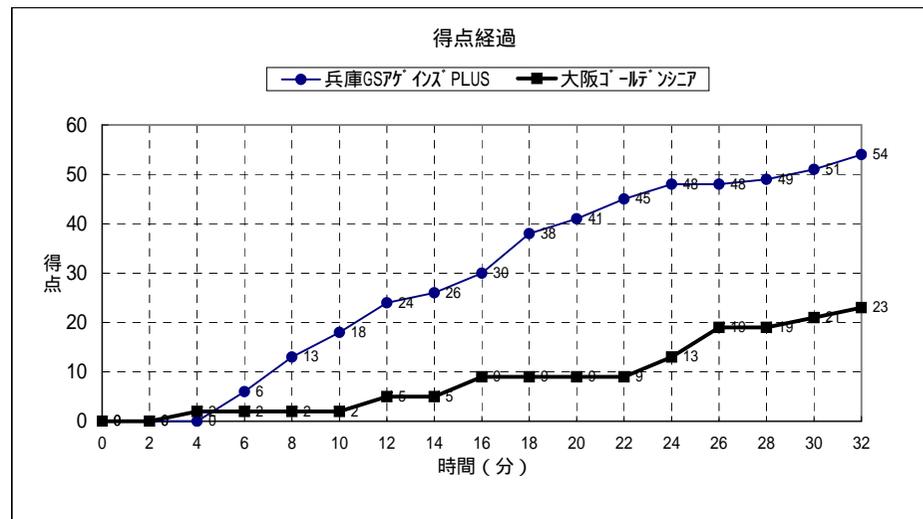


# 第12回近畿女性バスケットボール交歓大会

## 個人トータル表

<b>ゴールデンシニアの部</b> 平成23年8月21日 9:30 開始 <b>5・6位決定戦</b> 天理高等学校体育館 D																				
兵庫GS7ガ'インズ PLUS (兵庫) 54			<table border="1"> <tr><td>13</td><td>1st</td><td>2</td></tr> <tr><td>17</td><td>2nd</td><td>7</td></tr> <tr><td>18</td><td>3rd</td><td>4</td></tr> <tr><td>6</td><td>4th</td><td>10</td></tr> </table>			13	1st	2	17	2nd	7	18	3rd	4	6	4th	10	23 大阪ゴ'ルデンシニア (大阪)		
13	1st	2																		
17	2nd	7																		
18	3rd	4																		
6	4th	10																		
番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則							
* 4	住徳 邦子	9	2	1	1	1	* 4	永田 博子	3	0	1	1	3							
5	三田 俊子	2	0	0	2	1	6	安藤 令子	4	0	2	0	2							
* 6	佐々木 みゆき	9	3	0	0	2	7	伊藤 けい子	0	0	0	0	1							
7	三浦 とき子	-	-	-	-	-	8	沼崎 友里子	0	0	0	0	2							
8	保利 千鶴	9	0	4	1	1	* 9	島 美	2	0	1	0	4							
9	井上 弘子	0	0	0	0	1	10	神田 正子	2	0	1	0	2							
* 10	小坂 育子	7	0	1	5	2	11	市場 浩代	1	0	0	1	1							
* 11	黒沢 道子	6	0	2	2	1	12	岡島 八重子	-	-	-	-	-							
12	笹谷 節子	0	0	0	0	1	* 13	深川 照子	0	0	0	0	5							
* 13	細谷 三知代	2	0	1	0	2	14	高井 和美	-	-	-	-	-							
14	池田 容子	-	-	-	-	-	* 15	庄司 智子	2	0	1	0	4							
15	木村 典子	4	0	2	0	1	16	原 仁美	4	0	2	0	1							
17	後藤 みちる	6	0	2	2	1	17	吉川 三保子	-	-	-	-	-							
0	0	-	-	-	-	-	* 18	近岡 ひとみ	5	0	2	1	0							
0	0	-	-	-	-	-	19	山本 治巳	-	-	-	-	-							
0	0	-	-	-	-	-	20	田中 聖美	0	0	0	0	1							
0	0	-	-	-	-	-	0	0	-	-	-	-	-							
0	0	-	-	-	-	-	0	0	-	-	-	-	-							
コーチ	三田 俊子						コーチ	吉田 友子												
Aコーチ	井上 弘子						Aコーチ	佐藤 静子												
合計		54	5	13	13	14	合計		23	0	10	3	25							
主審： 吉川 智紀 副審： 野々下 淳子																				



兵庫GSAgainstPLASは4、6、10、11、17番、大阪ゴールデンシニアは4、9、13、15、18番のスタートメンバーで1ピリオド、朝一の試合で、なかなかシュートが入らず開始3分、大阪4番のシュートが初シュートとなる。2分後、兵庫の17番が鋭いドライブからシュートを決め、2-2の同点とする。試合開始より兵庫は相手のゾーンDFを攻め切れていなかったが、徐々に崩れていき、得点を決め、さらに相手のファウルを誘い、1ピリオド終了時には13-2と大差をつける。2ピリオド、出だし兵庫の勢いは止まらず、兵庫9番と6番の合計3本の3Pが続く。さらに、シュートが続き、大阪はたまたまタイムアウトをとるも、なかなか流れは変わらず30-9で前半を終えた。3ピリオドは、お互いミスが続くも、またもや兵庫の6番の3Pをきっかけにシュートが決まりだし、相手を引き離す。ようやく、開始6分に、大阪の9番のドライブに対し、兵庫は思わずファウル。カウントシュートを決め、流れを戻すも48-13で終了。4ピリオド開始すぐに大阪16番が強いリバウンドからシュートを決める。そこから兵庫のファウルや大阪のシュートが決まり、出だしは大阪ペースで試合が進む。兵庫も負けじと後半シュートが入り出し、両者最後まで手を抜かない。大阪も最後までシュートを狙い続けたが、54-23で試合終了。